

発展会計リリースのご案内



2020年5月19日

日本ビズアップ株式会社

目次

1. F5-1【法人税の達人データ出力】令和2年度版形式での出力に対応

⇒5月下旬にリリースが予定されている「法人税の達人 令和2年度版」でデータ取込できる形式で法人税の達人データを出力できるように対応します。

1 - 1. 【法人税の達人データ出力】 令和2年度版形式での出力に対応

内容

5月下旬にリリースが予定されている「法人税の達人 令和2年度版」でデータ取込できる形式で法人税の達人データを出力できるように対応します。

【対応画面】 F5-1 法人税の達人データ出力

決算書マスタ登録 Ver101テスト

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 設定(S) ヘルプ(H)

決算書マスタ登録 2019年1月~12月

年度 2019年1月~12月 表示 2006年度形式 通常設定 e-Tax設定 法人税の達人(平成21年度版)バージョン変更

集計項目を表示しない 変更 対売上項目: 売上高合計 e-Tax自動関連付け

印刷条件 Ver101テスト-法人税の達人データ出力

法人税の達人データ出力

期間

2019年1月~12月

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
上期						下期					
第1~3四半期											
通期											
2019/01/01~2019/12/31 通期											

1 月度 ~ 12 月度

中間ファイル

- 貸借対照表
- 損益計算書
- 製造原価報告書
- 株主資本等変動計算書
- 個別注記表
- 令和2年度版対応形式で出力する

条件リセット(F7) ファイル出力(F8) ヘルプ(F1) 終了(F12)

NTTデータ社の「法人税の達人」に連携するため従来の発展会計で出力できるデータの形式は下記2通りでした。どちらを出力するかは【決算書マスタ登録 法人税の達人バージョン】にて設定します。

平成18年度版：商法科目体系
平成21年度版：会社法科目体系
今回のリリースで新たに下記の出力形式に対応します。
令和2年度版：法人税の達人 令和2年度版に連携するために対応したものの

新形式で出力するための前提条件として、【決算書マスタ登録 法人税の達人バージョン】で平成21年度版(会社法科目体系)にする必要があります。

印刷条件画面にて、新項目「令和2年度版対応形式で出力する」にチェックを入れることで、新形式で出力することができます。チェックを入れずに出力した場合は、従来通りの形式で出力することができます。【決算書マスタ登録 法人税の達人バージョン】で平成18年度版(商法科目体系)を設定している場合は、チェックの有無に関わらず平成18年度版で出力されます。

※画面はイメージのため、
実際のものとは異なる場合があります。